

「鹿児島地区揮毫大会確認事項」

H27年度より「1年生の部」が新設されました。作品の規格や臨書部門の課題については実施要項をご確認ください。

「2・3年生の部」に関しては従来通りです。

☆ 紙の広さ（規格）は、**2・3年生の部は全紙（9,450c m²）以内、1年生の部は半切（4,725c m²）以内**の面積です。

☆ 紙は白で無地とし、仮名の料紙以外の色紙は不可とします。また、罫線入りの紙も不可とします。（下敷きは可）

☆ 罫線を入れた下敷きを使う紙は、未使用のものとしします。

☆ 書いた作品の墨を拭く反古紙は、作品制作に無関係のものを使用してください。

☆ 「1年生の部」において、臨書部門で取り扱う古典・古筆は、**書道の教科書に掲載されているもの**です。

☆ 創作課題の最多文字数は、漢字作品が七言律詩を2首書いた場合の112文字、漢字仮名交じり作品が120文字程度とします。

☆ 創作において、**五言・七言絶句の課題を2つ連続させての揮毫は禁止**とします。

40字、56字の作品を作る場合の課題は、それぞれ五言・七言律詩の課題を揮毫するようにしてください。

☆ **漢字仮名交じりの書について、本文の一部を重複する書き方は不可**とします。

☆ 臨書課題については各学校で用意してください。

☆ 仮名の色紙などや漢字の対聯作品は、白の紙に貼り付けて提出してください。

☆ 現在、スマートフォンやタブレット等でダウンロードできる書道アプリがあるようです。**揮毫大会でのアプリの使用は認めません。**

基本的に携帯電話等（スマートフォンやタブレット等）の揮毫大会会場への持ち込みは認めておりません。

※ 参加申込書の書式を県高文連のホームページにも掲載いたしますので、ご活用ください。

◎ 鹿児島県高等学校文化連盟 → トップ (What's News)

◎ 鹿児島県高等学校文化連盟 → トピックス

の両方で見ることが出来ますので、参考にしてください。

係 松陽高等学校 教諭 鈴木 寛治

(TEL 099-278-3986)